

アール・ブリュットの最先端がここにある！

関連イベント

- 1) 記念講演会 「アール・ブリュットの現在」
講師：バルバラ・シャファアジョヴァー(本展企画者、abcd代表)
ブリュノ・ドゥシャルム(映像作家、abcd創立者)
2月4日(土) 14:00~16:00
ミュージアムホール(定員250名、聴講無料)
- 2) 記念対談 「アール・ブリュット、欧米と日本」
講師：小出由紀子(インディペンデント・キュレーター)
聞き手：服部正(本展企画者、当館学芸員)
2月26日(日) 14:00~15:30
ミュージアムホール(定員250名、聴講無料)
- 3) 学芸員による解説会
2月18日(土)、3月10日(土) 16:00~17:00
レクチャールーム(定員100名、聴講無料)
- 4) ミュージアム・ボランティアによる解説会
会期中の毎週日曜日 11:00~(約15分)
レクチャールーム(定員100名、聴講無料)
- 5) 造形ワークショップ(詳しくはこどもプログラム欄をご覧ください)
3月3日(土)
- 6) アール・ブリュット映像上映会(「芸術の館」友の会限定)
3月4日(日)

観覧料

一般 1,300 (1,100) 円、大学生 900 (700) 円、
高校生・65歳以上 650 (550) 円、中学生以下無料
()内は前売および20名様以上の団体料金(高校生・65歳以上は前売なし)
※障害のある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上除く)
※コレクション展の観覧には別途観覧料が必要(本展とあわせて観覧される場合は割引あり)
※前売券は2月3日(金)まで販売します。会期中は前売券を販売しません。
共同企画: abcd バルバラ・シャファアジョヴァー、テレジエ・ゼマーンコヴァー

SAT., FEB. 4 TO SUN., MARCH 25, 2月4日土 ▶ 3月25日日

Anatomia Metamorphosis

レボシュ・ブルニー 《無題》 2008年 abcdコレクション
Luboš Plný & Anna Zemánková: Works from the abcd Collection

ブルニー & ゼマーンコヴァー
チェコ、アール・ブリュットの巨匠

解剖と変容

アール・ブリュットは、専門の美術教育を受けていない作り手が、芸術文化や社会から距離を置いて制作した作品です。本展では、生物の形態の変容をテーマに、チェコの画家アンナ・ゼマーンコヴァー(1908-1986)とルボシュ・ブルニー(1961-)を日本で初めて本格的に紹介します。精神の内奥を暴き出すような迫力ある表現をご堪能ください。また、アール・ブリュットの作者や歴史を紹介する長編映画「天空の赤ーアール・ブリュット試論(93分)」も、会場内の特設シアターで日本初公開します。

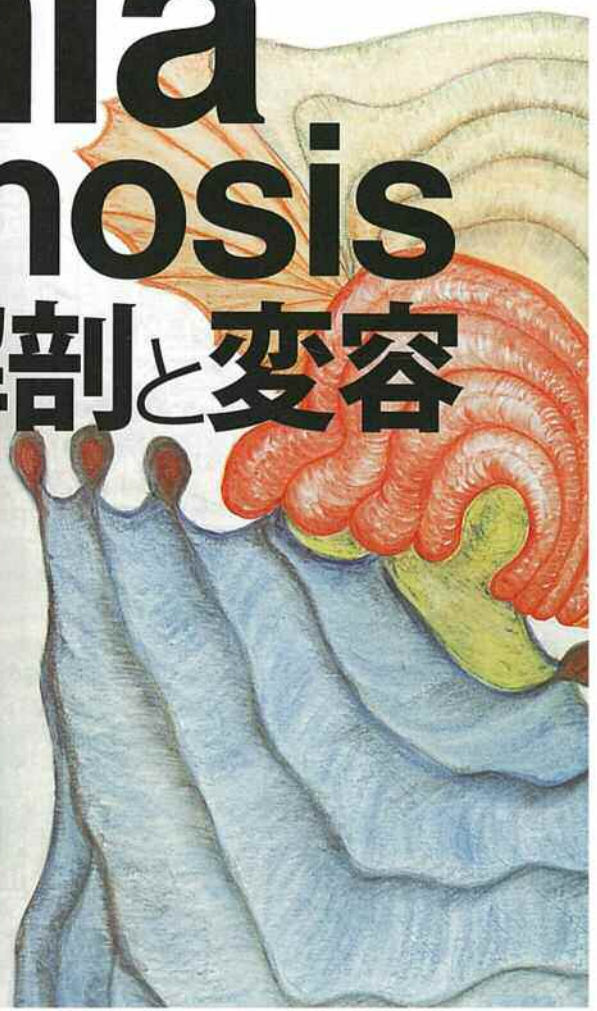
上映スケジュール
10:20/12:20/14:20/16:20(~17:55)/*18:20(~19:55) *は金・土曜のみ



「天空の赤」映像より、2009年(ブリュノ・ドゥシャルム制作・監督)

お子さまを預けて美術鑑賞はいかがですか? 当館内に一時保育を実施!
平成24年2月19日(日)、28日(火)、3月7日(水)、13日(火) 10:30~15:30
0歳(2ヶ月)~就園前のお子さまが対象です。定員10名・予約制・有料
詳しくは、HeartMam(ハートママ) 090-3948-3719まで
当館HPもご覧ください。URL <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

アンナ・ゼマーンコヴァー 《深みからの上昇》
1965年頃 abcdコレクション



Events イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●2月4日(土)

吉本成美ピアノリサイタル

<演奏曲目> プラームス「ピアノのための6つの小品 作品118より」/リスト「巡礼の年第1年スイス」より「オーベルマンの谷」ほか
<出演者からのひと言> 様々な魅力がたくさん散りばめられた作品を、リストとプラームスを中心にお届け致します。どうぞごゆっくりとお楽しみください。(京都市立芸大4回生在学中。第60回全日本学生音楽コンクールピアノ部門大阪大会入選、第25回兵庫県高等学校独唱独奏コンクール優秀賞、サンテレビ賞受賞ほか)
アトリエにて 14:00～ 無料



吉本成美

四季シリーズコンサート<冬>

●2月5日(日)

名曲コンサート

<演奏曲目> リスト「ラ・カンパネラ」/ショパン「華麗なる大円舞曲」ほか
<出演者からのひと言> 寒～い12月ですが、熱気で熱くなるようなホットな曲を集めました。皆さんぜひお越しくださいませ。◎本家現代(ピアノ、東京芸大卒。全日本学生音楽コンクール入賞。イタリア・イブラビノ国際コンクール4位入賞。尼崎市市民芸術奨励賞受賞) ◎富田恭子(ソプラノ)
アトリエにて 15:00～ 2,000円



本家現代

美術館の調べ

●2月11日(土・祝)

葉谷佳苗&繁田千都子 ジョイントコンサート

～愛の歌～

<演奏曲目> 「糸紡ぎのグレートヒェン」/ロココ「禁じられた音楽」ほか
<出演者からのひと言> 宗教曲からドイツ歌、そして今は日本歌曲に漬かっている葉谷。イタリアと日本を行き来し歌曲やオペラを歌っているイタリアンな繁田。久々にジョイントを組めることを嬉しく思っています。それぞれが思い描く「愛」。何が生まれるか、お楽しみ下さい。◎葉谷佳苗(メソソプラノ。京都市立芸大卒。声屋大非常勤講師) ◎繁田千都子(ソプラノ。大阪音大卒。「椿姫」など数々のオペラ出演) ◎多久潤子(ピアノ。大阪芸大専攻科修了)
エントランスホールにて 14:00～ 無料



葉谷佳苗 繁田千都子 多久潤子

美術館の調べ

●2月18日(土)

松田緑・井上綾乃 デュオコンサート

<演奏曲目> ショパン「ラード第1番」ほかプッチーニの作品など
<出演者からのひと言> 皆様に楽しんでいただけるよう、日本歌曲やドイツ歌曲、ピアノソロなど盛りだくさんのプログラムを組みました。ぜひお越しくださいませ。◎松田緑(ソプラノ。神戸女学院大卒後、東京音大大学院、ウィーン国立音大研究課程を修了。「第九」ソリストのほか多数のオペラにも出演。ノーヴィ国際音楽コンクール奨励賞受賞) ◎井上綾乃(ピアノ。大阪音大を首席で卒業。大学院を経てミュンヘン音大大学院を修了。ドイツ各地でコンサートに出演。国内でもオーケストラと共演。第18回兵庫県独唱独奏コンクール最優秀賞で神戸新聞社賞受賞)
エントランスホールにて 14:00～ 無料



松田緑 井上綾乃

美術館の調べ

●2月25日(土)

榎本てるあき レクチャーコンサート

～イタリア歌曲の変遷 1600～1900年代～

<演奏曲目> 「海のストルネッロ」/「おいで私の愛しい人よ」ほか
<出演者からのひと言> 1600年代から1900年代に活躍した作曲家の歌曲を取り上げます。古典からロマン



榎本てるあき 森井美貴 片桐えみ

派を経て近代の作品までを演奏します。(テノール。大阪音大を最優秀賞にて首席で卒業。マルツィアーリ音楽院修了。毎日学生音楽コンクール西日本1位など受賞多数) ◎森井美貴(ソプラノ。大阪音大専攻科修了。なにわ芸術祭新人賞、大阪府知事賞など受賞) ◎片桐えみ(ピアノ)アトリエにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●3月3日(土)

福田真梨奈 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ハイドン「ピアノソナタ ロ短調」/シューマン「パピヨン」ほか
<出演者からのひと言> ドイツのものをメインに、福田真梨奈様々時代の曲を演奏します。情景が思い浮かぶような演奏が出来ればと思います。(京都市立芸大大学院在籍中。04年ピティナピアノコンペティション全国大会F級銀賞、11年松方ホール音楽賞本選出場など)
エントランスホールにて 14:00～ 無料



福田真梨奈

美術館の調べ

●3月10日(土)

井上麻紀 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ショパン「ラード第1番、第2番」/ドビュッシー「2つのアラベスク」ほか
<出演者からのひと言> 私にとっては第二の故郷ともいえるポーランドの作曲家ショパンと、彼が人生の半分を過ごしたフランスの作曲家ドビュッシーをお届けします。(桐朋学園大卒。同大学研究科を経てポーランド・ワルシャワに留学。現在、相愛大講師)
エントランスホールにて 14:00～ 無料



井上麻紀

美術館の調べ300回開催記念

●3月17日(土)

「声の祭典!コンサート」



安谷万佑子 田中郷子 藤川晃史 安藤直人 伊賀美樹子

<演奏曲目> プッチーニ「オペラ椿姫」より「乾杯の歌」/ヘンデル「メサイヤ」より「ハレルヤ」ほか
<出演者からのひと言> 「美術館の調べ」開催300回、おめでとうございます。出演者一同、お客様と心を合わせて、高らかに歌いたいと思います。一緒にお祝いしましょう。◎安谷万佑子(ソプラノ。大阪音大大学院修了。現在、同大学助手) ◎田中郷子(ソプラノ。神戸大大学院修了。ひょうごアーティストサロン賞受賞) ◎藤川晃史(テノール。大阪音大大学院修了。「メリー・ウイドウ」/「ダニエル・コッホ」) ◎安藤直人(バリトン。大阪芸大大学院修了。「メサイヤ」ほかでソロ) ◎伊賀美樹子(ピアノ)。編曲。大阪音大大学院修了。日本女性作曲家連盟会員
エントランスホールにて 14:00～ 無料

PACオーケストラ室内楽シリーズ

●3月18日(日)

PACオーケストラ室内楽 at 美術館

<演奏曲目> プラームス「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第3番」/アンリ・トマジ「トロンボーン協奏曲」ほか
<出演者からのひと言> PACオーケストラの団内オーデショで選ばれた2人がオーケストラを飛び出してソリストとして登場、心こもった演奏を皆様にお届けします。◎原田亮子(ヴァイオリン) ◎ロジャー・フラット(トロンボーン)
エントランスホールにて 14:00～ 無料



原田亮子 ロジャー・フラット

美術館の調べ

●3月24日(土)

山本尚美 ピアノコンサート

<演奏曲目> バッハ「フランス組曲第5番」/リスト「ハンガリー狂詩曲第11番」ほか
<出演者からのひと言> 音で描く様々な国の作



山本尚美

曲家の個性!その世界をのぞいて下さい!!(ロストック音楽演劇大を経て、リューベック音大卒。マラー国際ピアノコンクールでヤナーチェク特別賞受賞)
エントランスホールにて 14:00～ 無料

四季シリーズコンサート<ファイナル>

●3月25日(日)

林裕美子 ソプラノリサイタル

<演奏曲目> ドビュッシー「春が来た」/プーランク「くじびき」/高田三郎「バリ旅情」ほか
<出演者からのひと言> 生誕150年を迎えるドビュッシーをはじめプーランク、イギリスのクーク、高田三郎など春を迎える歌の数々をクラリネットのオペラ・ガートとともに楽しんで下さい。(武蔵野音大卒。バリ・エコールノルマル音楽院演奏家課程首席修了。武庫川女子大、エリザベト音大講師) ◎坂本恵子(ピアノ) ◎横田賢司(クラリネット)
アトリエにて 15:00～ 3,000円



林裕美子

美術館の調べ

●3月31日(土)

マウロ・イウラート レクチャーコンサート

～ディスカバリー・ヴィヴァルディ「四季」～

<演奏曲目> ヴィヴァルディ「四季」全曲
<出演者からのひと言> おなじみヴィヴァルディの「四季」。音楽で表現された四季折々の自然と人々の生活、本場イタリア式の演奏にてお聴きいただければ、そこには新しい発見があるでしょう。(ヴァイオリン。ウィーン国立音大より派遣教授として来日後、コンサートマスター、デュオでの演奏活動のほか音楽指導のプロとして活動中) ◎佐野まり子(ピアノ)
アトリエにて 14:00～ 無料



マウロ・イウラート

舞台芸術

パフォーミングアーツ

●2月17日(金)

ショーケース「DAY-SPREAD～広げる～」

今日から未来へ。「カタチ」を変えていくクリエイターたちの競演。この1月に行った「パフォーミングアーツ・ミーティング」を引き継ぎ、1日プログラムで、ダンス、音楽などを発表する国内外で活躍の実力派らのコラボレーション!
ギャラリにて 17:30～ 3,000円 公開リハーサルあり

シネマサロン

KEN-Vi 名画サロン

「悲しみのミルク」

●2月17日(金)・18日(土)

南米・ペルーの貧しい村。母を故郷の墓地に埋葬しようとしたため、ためたファウスタは、その費用を稼ぐため街の裕福な女性ピアニストの屋敷でメイドの仕事を始める。ファウスタが口ずさむ母の歌に心を引きつけられたピアニストは、真珠一粒と引き替えに歌を1回歌うという取り決めを交わすのだが…。
<監督> クラウディア・リョサ
<出演> マガリ・ソリエル、スシ・サンチェスほか
(ペルー映画 97分)
ミュージアムホールにて
両日とも1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～の3回
1人1,000円



© Courtesy of Wanda Vision

県美シネマクラシック

「モーツァルトの恋」

●3月23日(金)

宮廷付き指揮者になるうと若い希望を燃やしていたモーツァルト。彼に心を捧げているのは、ウェーバー家の娘 コンスタンツェ。2人は結婚するのだが、彼が本当に愛していたのはコンスタンツェの姉で歌手のルイーゼだった。彼は次々とオペラの大傑作を発表するが、その成功の陰にはルイーゼの存在があった。
<監督> カール・ハートル
<出演> ハンス・ホルト、ヴィニー・マーカスほか
(オーストリア映画 111分)
ミュージアムホールにて
1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～の3回
1人800円



「もういいかい〜ハンセン病と三つの法律〜」

●3月24日(土)・25日(日)

ハンセン病については、国民の多くが病名として認識しつつも患者・家族の実態や、経緯・問題点については十分な理解が得られていない。この映画は三つの法律をもとに展開された絶対隔離政策によって、療養所の中で何が行われてきたのかなどを検証し、百年にわたるハンセン病の歴史を描いている。

<製作> 鶴久森典妙
<監督> 高橋一郎 (日本映画 143分)
24日 1回目 10:30〜 / 2回目 14:00〜 25日 14:00〜 (1回のみ)
ミュージアムホールにて
1人 1,000円



©2012 映画製作委員会

その他のイベント

カオス2012神戸芸術工科大学卒業

●2月10日(金)〜12日(日)

ギャラリー棟にて 10:00〜17:30
入場料:無料 主催:神戸芸術工科大学

第16回 カワイぞうかいフェスティバル

●2月19日(日)

ギャラリー(北側)、アトリエ2にて 10:00〜15:00
入場料:無料 主催:関西音楽器製作所・音楽教育室

学生プロジェクトプラン・コンペ 最終選考会

●2月19日(日)

ミュージアムホールにて 12:00〜17:30
入場料:無料 主催:コンソーシアムひょうご神戸 学生交流委員会

専門学校アートカレッジ神戸

卒業・進級制作展 ART WORKS 2012

●2月24日(金)〜26日(日)

ギャラリーにて 10:00〜18:00 ただし26日は10:00〜15:00
入場料:無料 主催:専門学校アートカレッジ神戸

宝塚大学造形芸術学部

2011年度卒業制作展・大学院修了展

●2月29日(水)〜3月6日(火)

ギャラリー棟にて 10:00〜18:00 ただし2日、3日は20:00まで、6日は15:00まで
入場料:無料 主催:宝塚大学

第34回 国際書画関西展

●3月9日(金)〜14日(水)

ギャラリーにて 10:00〜18:00 ただし14日は10:00〜15:00
入場料:無料 主催:国際書画連盟

宝塚大学 2011年度造形展

●3月16日(金)〜22日(木)

ギャラリー、アトリエ1にて 10:00〜18:00 ただし16日、17日は20:00まで、22日は15:00まで

●3月17日(土)〜18日(日)

ミュージアムホールにて 10:00〜18:00
入場料:無料 主催:宝塚大学

フランクフォニーの日

舞踏講演会:ジョスリース・モンブティ(舞踊家/カナダ/ケベック州)
講演会:エティエンヌ・パリエ工(作家/スイス)

●3月20日(火・祝)

ミュージアムホールにて 時間:13:00〜
入場料:無料 主催:関西フランクフォニーフェスティバル2012 in神戸実行委員会

こどもプログラム

こどものイベント

神戸っ子アートフェスティバル関連

神戸市の全ての幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校のみんなの作品を展示する「神戸っ子アートフェスティバル」にあわせて、イベントと探検ツアーを開催します。

「アートであそぼ！」

●2月4日(土)、5日(日)

11:00〜15:30(受付は15:00まで)
集合場所:ホワイエ 対象:どなたでも
参加費:無料 申し込み不要

「美術館探検ツアー」

●2月4日(土)、5日(日)

14:00〜14:30
★ おやこで美術館を探検しながら、美術館の秘密に迫ろう。
集合場所:ギャラリー棟3階 ギャラリー入口
対象:当日募集のおやこ
募集人数:5家族程度
参加費:無料 申し込み不要

解剖と変容展関連

「私の中の植物一絵に刺繍してみよう」

●3月3日(土) 10:30〜15:30

★ 解剖と変容展をみて、作品からヒントを得た、ユニークな技法による制作に挑戦してみよう!

受付開始日:2月18日(土)(受付開始日の10:00から電話にて受付)
対象:小・中学生とその保護者 募集人数:30名(先着順)
参加費:500円程度(材料費、保険)
※昼食と飲み物をご持参ください。

「新宮晋ワークショップ 元気のほりに絵を描こう！」

●3月24日(土)

★ 寝のほりに型の布に東北へのエールを込めて絵を描こう!
※詳細はHPにて



Exhibitions 展覧会

次回特別展

開館10周年記念

「日本の印象派・金山平三」展
4月7日(土)〜5月20日(日)



金山平三 「西のプラザ・ビッグール」 1915年 油絵

家金山平三(かなやま・へいぞう 1883-1964)の回顧展を開催します。今回は、過去に兵庫県立近代美術館で開催の金山展に出品されなかった作品も国内から拝借して展示し、若き日のヨーロッパ時代、脂ののった官展出品の時代、晩年の「孤高の画家」の時代にそれぞれ焦点を当て、彼の偉業を改めて検証します。

平成14(2002)年に兵庫県立美術館が移転・開館して10年になるのを記念して、当館のコレクションの核となる神戸出身の洋画家金山平三

毎日新聞創刊140周年記念

いさきちひろ展

母のまなざし・
子どもたちへのメッセージ

3月31日(土)〜5月6日(日)

ギャラリー棟3階ギャラリーにて
観覧料:(当日)一般1,000円 大学生800円 高校生・65歳以上500円
児童・20名以上の団塊一般800円 大学生600円 高校生・65歳以上400円
中学生以下無料
主催:毎日新聞社・神戸新聞社・ちひろ美術館

関連イベント

ギャラリートーク

松方 路子(安曇野ちひろ美術館学芸員)

3月31日(土) 14:00〜
展示室内にて 事前申し込み不要 ただし当日の入場者のみ



(チューリップと子ども) 1970年頃

第6回 KEN-Vi文化セミナー

●2月19日(日)

第一部 講演
「日本はリセットされたか」
建築家 伊東豊雄氏
第二部 対談
「未来の美術館」
伊東豊雄氏、養豊(当館館長)
ギャラリー(南側)にて 13:00〜 受講料:1,000円(全席自由席)
前売券のみ販売:ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード51305)
未就学児不可



コレクション展

2011年度 コレクション展Ⅲ

コレクション名品選

「美術の中の“わたし”」
小企画「安井仲治の位置」
〜3月11日(日)まで



安井仲治(犬) 1935・2010年

現在開催中の「コレクション展Ⅲ」の見どころは、写真家安井仲治のさまざまな表現の源をさぐる小企画「安井仲治の位置」です。わずか38歳で病没した安井の幅広い作風は、今なお新鮮な魅力にあふれています。さらに彼の作品は「美術の中の“わたし”」

にも数点展示されています。こちらは写真家の生前(すなわち戦前)に焼かれたヴィンテージプリント。新旧の写真の表現の違いを同時に味わえるまたとない機会、どうぞご堪能ください。



飯尾忠司(幼猫された小箱に寝けるパラード) 1966年

関連イベント

1)「安井仲治の位置」関連イベント

学芸員による解説会「仲治の本棚」
講師:速水 豊(当館学芸員)、小林 公(当館学芸員)
2月5日(日) 14:00〜15:30
レクチャールームにて
参加無料(定員先着100名)、要観覧券

2)学芸員によるギャラリートーク

講師:相良 周作(当館学芸員)
2月25日(土) 16:00〜(約45分)
1階常設展示室にて
参加無料、ただし要観覧券

3)ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜
13:00〜(約45分) エントランスに集合
※内容により要観覧券

次年度2012年度 コレクション展Ⅰ

特集

「美術をみる8つのポイント(仮題)」
3月24日(土)〜6月24日(日)

神戸っ子アートフェスティバル

●1月31日(火)〜2月5日(日)

ギャラリーにて 10:00〜18:00、ただし4日は10:00〜20:00
入場料:無料 主催:神戸っ子アートフェスティバル実行委員会

2012年美美術館で楽しいイベントに参加しよう!

February	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
			●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「アートであそぼ!」 11:00~ ●特別展ミュージアム・ボランティアによる解説会 11:00~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●ショーケース「DAY-Spread」17:30~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~	●「悲しみのミルク」10:30~、13:00~、15:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●松田緑・井上綾乃 デュオコンサート 14:00~ ●特別展学芸員による解説会 16:00~		

March	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
		●コレクション展ガイドツアー 13:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~	●「私の中の植物-絵に刺繍してみよう」 10:30~ ●コレクション展ガイドツアー 13:00~ ●福田真梨奈ピアノリサイタル 14:00~			

「県民モニター」を募集しています!(兵庫県)
 *応募資格 県内在住または在勤・在学中で、パソコンを使用できる18歳以上の方(本県職員を除く)
 *活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答
 *県民モニター募集ページからご応募ください。
 URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
 *問合せ先 兵庫県広報課広聴室広聴係 Tel 078-362-3021 e-mail kocho@pref.hyogo.lg.jp

兵庫県立美術館「芸術の館」
 651-0073 神戸市中央区臨海通1丁目1番1号
 Tel 078-262-0901 Fax 078-262-0903
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>
 発行:平成24年(2012年)2月



開館時間/10:00~18:00(入場は17:30まで)
 *特別展開催中の金・土曜日は夜間開館 10:00~20:00
 (入場は19:30まで)
 休館日/月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)
 *開館時間、各イベント、講演会講座などの日程は都合により変更する
 場合がございます。ご了承ください。
 ご意見、ご感想をお待ちしております。
 e-mail: hart@artm.pref.hyogo.jp

アートとともだち!
 平成23年度
 兵庫県立美術館「芸術の館友の会」
会員募集中!

 会員期間
 平成23年4月1日(金)~平成24年3月31日(土)

KEN-VI TOPIX



**美術館北側に
新たな屋外彫刻が登場!**
 美術館屋上のカエルが目目されていますが、北側に新たに登場した彫刻作品をご存知でしょうか。オシップ・ザッキンの《住み処》というこの作品は、高さ4メートルと大きく、元々は、県立美術館の前身である県立近代美術館(現在の原田の森ギャラリー)にあったものです。周りの緑に、黒い彫刻が映え独特の存在感を醸し出しています。複雑な網の目のような造形の中に人の姿が見えるでしょうか。キュビズムといわれる抽象表現の中に、生命力を宿した独自の作風をご体感ください。

**カエル・オブジェの愛称が
「美かえる」に決定!**
 美術館の新たなシンボルとして設置したカエル・オブジェの愛称を募集したところ、700件を超える応募があり、その中から「美かえる」という愛称に決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。愛称を応募いただいた方のコメントに、「美術館で得た美的センスを各自の家庭や職場に持ちかえることを願ってやまない」とあり、美術を通して「こころの豊かさの復興」や「子どもたちの感性の涵養」を目指す美術館の方針にマッチした事が選定の理由です。皆様、ぜひ「美かえる」に会いに県立美術館にお越しください。



ミュージアムロードを楽しみながら、美術館にお越しください!

